

第24回 テクノフォーラム

農工連携の新たな潮流“つなぐ”を価値に

スマート農業が提唱され、農業の自動化やIoT化などが推進されています。ただ、鍵になるのは、設備投資に対する省力化効果、それに対する生産性や品質の向上、さらには顧客や仕入先を含めた良い仕事の流れが出来るかなど、農業生産者の経営ファーストの価値創造です。そこで、IoTによる“つなぐ”を前提として、その先の価値創造のためのヒントを議論します。

本フォーラムでは、「農工連携の新たな潮流“つなぐ”を価値に」と題して、基調講演及び関連講演を行います。パネル討論では、講演をもとに会場からの質疑に対して議論します。また、会場後方で、関連展示も行います。

当協会では、農業と機械産業の橋渡し役となるコンシューマーアグリ研究会を発足させ、機械産業で培った生産技術・IoTを農業へ適用する農工連携事業を実施中です。実際に、機械産業の技術を活用した農作物生産管理システムを開発し、大手農業生産者様が導入して生産効率の向上に成功しました。展示では、本生産管理システムのほか、本研究会メンバの製品も展示します。フォーラムが、農業分野への進出を目指す機械産業・製造業に有益となれば幸いです。



コンシューマーアグリ研究会の連携デモ（次世代農業 EXPO2019 出展）

- 開催日時：令和2年3月9日(月) 13:00~17:30（12:30 受付開始）
 ・受付後、閉会挨拶後にコンシューマーアグリ研究会の展示見学が可能
- 会場：機械振興会館 6D-1~3 会議室（東京都港区芝公園3-5-8）
 ・詳細は、<http://www.jspmi.or.jp/about/access.html> をご覧ください。
- 主催：(一財)機械振興協会 技術研究所
- 後援：農林水産省「知」の集積と活用の中 産学官連携協議会、
 (※依頼中) (公社)日本技術士会、(一社)日本機械学会、
 (公財)東京都農林水産振興財団、(公財)東京都中小企業振興公社※
 (特非)日本プロジェクトマネジメント協会
- 参加費：無料（ただし申込必要）
- 定員：60名
- 申込方法：次 URL からお申込み → <http://www.jspmi.or.jp/tf24/>
 お申込み後、キャンセル・欠席される場合は、ご連絡をお願い致します。



■ 申込期限：令和2年3月6日(金)

■ プログラム：

12:30～ 開場（受付開始・展示物見学）

【 イントロダクトリ 】

13:00～13:20 主催者挨拶，本テクノフォーラムの目的・概要説明
(一財) 機械振興協会 副会長 技術研究所長 後藤 芳一

【 基調講演 】

13:20～13:50 ロボット・ICT が拓くスマート農業の未来
農林水産省 大臣官房政策課 技術政策室 課長補佐 伊藤 圭

【 農工連携の新たな潮流 】

13:50～14:10 SenSprout 灌水制御システムと水分センサ
～ハウス栽培における生産性の向上について～
株式会社 SenSprout 営業部 マネージャー 一ツ木 崇之

14:10～14:40 農業の複雑に絡み合った課題解決に挑む！
～川上から川下までの全体最適化に向けたデザインの重要性～
株式会社エムスクエア・ラボ 代表取締役 加藤 百合子

14:40～15:00 - 休憩 -

【 パネルディスカッション 】

15:00～16:30 (パネラー)
農林水産省 大臣官房政策課 技術政策室 課長補佐 伊藤 圭
株式会社 SenSprout 営業部 マネージャー 一ツ木 崇之
株式会社エムスクエア・ラボ 代表取締役 加藤 百合子
(一財) 機械振興協会 技術研究所 次長 木村 利明
(モデレータ)
(一財) 機械振興協会 副会長 技術研究所長 後藤 芳一

16:30～16:35 閉会挨拶
(一財) 機械振興協会 副会長 櫻井 和人

16:35～17:30 名刺交換会・展示物見学

17:30 閉会

※ 内容・講師等に変更が出る場合もございます。あらかじめご了承ください。

■ お問い合わせ：〒203-0042 東京都東久留米市八幡町 1-1-12
一般財団法人 機械振興協会 技術研究所 企画管理室 (担当：松丸)
TEL : 042-475-1155 FAX : 042-474-1980
E-mail : forum@tri.jspmi.or.jp